

2020

2月号

第528号

広報 かざまうら KAZAMAURA

村の花鳥木



はまなす



かもめ



ひば

発行 風間浦村役場
編集 企画政策課
HPアドレス <http://www.kazamaura.jp/>
印刷所 協同印刷工業株式会社



令和2年 風間浦村消防団出初式

▶ 今月の内容 ◀

2～6 村のわだい

7～10 お知らせ

11 大間病院だより・年金だより

12 健康だより

13 社協だより

14 ピカピカダイヤモンド賞 他

▶ 村民憲章 ◀

1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。

1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。

1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。

1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。

1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

令和2年 風間浦村 消防団出初式

新春を飾る風間浦村消防団出初式が1月4日(土)、風間浦中学校体育館で開催されました。

駒嶺消防団長より挨拶、富岡村長より訓示が述べられ、各分団の勇壮なまとい振り演技が披露されました。

その後、杉山村議会議長、越前県議会議員、菊池県議会議員、山本県議会議員、高坂大間警察署長よりご祝辞が述べられ、平井村議会副議長のご発声により万歳三唱をし、1年間の無火災・無災害を祈念しました。

《受賞者》

▽風間浦村消防団長表彰

・優良団員章

第1分団団員 山田 将也

第2分団団員 播摩 翔太

第4分団班長 浜辺 芳文



まとい振り演技



受賞者の第4分団班長 浜辺 芳文さん

風間浦村消防団長再任辞令 交付式が行われました

令和元年12月16日、任期満了となる駒嶺敏昭風間浦村消防団長に、村長室において再任辞令交付が行われました。

再任されました駒嶺団長には今後、風間浦村消防団の発展のためご尽力されるよう宜しくお願い致します。なお、任期は「令和元年12月15日から令和4年12月14日」までとなります。



再任辞令交付された駒嶺団長



左から木下副団長、山本副団長、駒嶺団長、富岡村長

易国間財産区 管理会組織について

令和元年12月定例会において、役員となっておりました易国間財産区管理会委員について、議会の同意を得ました。

12月17日、中央公民館において、新しく委員に選任された、中嶋茂氏、濱邊俊一氏、浜辺久氏、松原弘幸氏の4名に、富岡村長から選任書の交付が行われました。

続いて、管理会組織会が開かれ、会長に阿部利行氏、職務代理者に濱邊俊一氏が選任されました。

なお、任期は前任者の残任期間である令和3年10月3日までとなります。

易国間財産区管理会

会 長	阿 部 利 行
職務代理者	濱 邊 俊 一
委 員	工 藤 豊 彦
委 員	家 政 勝 行
委 員	中 嶋 茂
委 員	浜 辺 久
委 員	松 原 弘 幸

令和元年度風間浦村納税貯蓄組合連合会会計研修会

12月16日(月)下風呂公民館において、村内各納税貯蓄組合の組合長と会計担当者合わせて28名が出席し、風間浦村納税貯蓄組合連合会会計研修会が開催されました。

研修会では、夏休み期間中に風間浦小・中学校を対象として募集した納税作品の表彰式が行われ、受賞者に表彰状が伝達されました。

その後、村内39納税貯蓄組合に関する10月末現在の収納状況報告をし、続いて『昭和を顧みる』と題して、蛇浦地区みづほ納税貯蓄組合長の蛸島敏春さんを講師に迎え、講演会が行われました。



佐藤税務署長から表彰される傳法美姫さん



富岡村長から表彰される伊勢和奏七さん

令和元年度納税作品表彰

《むつ税務署長賞》

● 作文の部

傳法 美姫 (風中2年)

《風間浦村長賞》

● 習字の部

伊勢和奏七 (風小6年)

《風間浦村納税貯蓄組合連合会長賞》

● 作文の部 奨励賞

和田 心菜 (風中1年)

亀谷 孝海 (風中3年)

● 習字の部 奨励賞

坂本 悠慎 (風小3年)

坂本 煌大 (風小4年)

川島 俊輔 (風小5年)

五十洲ひなた (風小6年)

○10月末現在の収納状況報告

令和元年10月末現在の収納状況では、会計を担当されている皆さんの協力により、昨年度10月末現在と比較して、各地区ともに収納率の伸びがみられ、対前年比村内39組合の合計が7.9%増の報告がありました。

厳しい経済状況ではありますが、年度内完納に向けて、出席者全員が気を引き締めていました。



収納状況報告の様子



皆さんおめでとうございます

○講演会

『昭和を顧みる』の演題で、蛸島敏春さんを講師に迎え講演会を開催しました。

蛸島さんは、昭和9年生まれで、蛇浦中学校を卒業した次の日から、小売業の個人事業主として起業しました。税務関係では、みづほ納税貯蓄組合長をはじめ村青色申告会長の役職にあります。また、村税に大きく貢献している、むつたばこ販売協同組合理事長の経歴をもっています。

講演会では、昭和初期の食糧難、尋常小学校・国民学校・青年学校での教育、新湯川の決壊、易国間の大火、下風呂の集中豪雨などをはじめ集団就職や道路整備等のお話をしました。教育をはじめ災害への復旧・復興等には必ず税金が投入されますので、災害へ備え、納税に備えることをお願いして、講演会を終えました。



講師の蛸島さん

令和元年度 第43回むつ・下北地区 読書感想文コンクール優秀賞（むつ市長賞） 風間浦小学校6年 五十洲ひなたさん

今年度で第43回目となるむつ・下

北地区読書感想文コンクール（主催：むつ・下北地区読書推進協議会）において、風間浦小学校6年五十洲ひなたさんが優秀賞を受賞しました。

ひなたさんは、「見えない想いに支えられて」と題し、今回で実に、6年連続の優秀賞となります。

12月20日（金）に役場村長室を訪れ、富岡村長と越膳教育長へ報告しました。



左から小松校長、五十洲ひなたさん、富岡村長、越膳教育長

優秀賞（むつ市長賞）

「見えない想いに支えられて」

風間浦村立風間浦小学校 6年

五十洲 ひなた

見えないけれどもあるんだよ、

見えぬものでもあるんだよ。

金子みすゞさんの詩『星とたんぽぽ』

の一節です。みすゞさんは、この詩

の中で星とたんぽぽの根をとり

上げ、どちらも目には見えないけれ

ど、ちゃんとあることを歌っていま

す。なるほどな。夜が明けると、太

陽の強い光でかくれてしまう星の

星、土の中で花を咲かせる準備をし

ているたんぽぽの根。弱いものや目

立たないものに気づいてあげられる

みすゞさんは、素敵だなあと感じま

した。私も見えない所で、頑張っ

ている人やものに目を向けられる自分

でありたいと思います。

この詩の背景には、悲しい出来事

がありました。みすゞさんの父の死

や弟と離れて暮らさなければならな

かったことです。それでも、その辛

さを乗り越えられたのは、

「父さまは、見えないけれど、すぐ

近くにいますよ。」

う。見えないけれども、あるもの。

みすゞさんは、それを「命」だ、と

も言っています。私は真っ先に、祖

父のことを思い浮かべました。祖父

はもう、この世にいません。私が十

才の時、亡くなりました。私は、祖

父がずっと生きていてくれるだろう

と信じて疑いませんでした。でも、

酸素マスクをつけ、病室のベッドに

横たわる姿を見た瞬間、もう助から

ない、と言われていたような気がし

て、胸がしめつけられました。涙が

後から後からあふれ出して止まりま

せんでした。

「泣ぐなあ・・・」

ただただ泣いている私に、祖父は優

しく笑いながら、そう言いました。

息をするのも苦しいはずなのに、私

を氣遣つての一言でした。これが祖

父の最後の言葉となりました。今で

も、この言葉が心に深く刻まれてい

ます。もう二度と祖父に会うことは

できませんが、想うことはできます。

うれしいこと、泣きたいことがあつ

た時は、仏だんに手を合わせ、報告

します。それが日常となり、心の支

えです。

祖父の死から二年が経ち、少しず

つ気持ちの整理ができてきた今、あ

る想いが心の中でふくらんでいるこ

とに気づきました。それは、心に

あっても、口に出して言えなかった

言葉、想いを伝えられなかったこと

後悔がずっと消えませんが。祖父には、もう直接感謝の気持ちを伝えることはできませんが、想いは伝わるのではないのでしょうか。だから、私は「ありがとう」の気持ちを届けられるように、精一杯生きることが約束します。笑って、泣いて、また笑って。そんな毎日を送ることで、祖父に想いが届くことを願っています。

大切なものが、ずっと変わらないまま、永遠に存在できるわけはありません。大切なのは、目に見えるものだけではなく、目に見えない「想い」なのです。そう考えると、祖父の姿は、見えないけれど、一緒に過ごした時間や思い出は、決して失われず、しっかりと私の中で生き続けるのだと思います。私は、やっと、それを感じることができました。これから先も、見えない想い、そして見えない力に支えられていることに感謝しながら、一步一步、前に進んでいきたいです。

みすゞさんは、わずか二十六才で亡くなりました。若くして亡くなったことは知っていましたが、その死が病死でなかったことは、あまりに衝撃的でした。三才の娘を遺して、死を選んだみすゞさんに死を決意させたものは、弱さではなく、たくさんのやさしい想いでした。どんなに悩み、苦しんだことでしょう。けれど、その苦しさを誰にも明かさず、自分の命を懸けました。その悲しい



決意に、何とも言えない切なさがこみ上げます。娘の幸せを願うことが、自分の一番の幸せだと考えたのかもしれない。娘を守るためなら、死ぬことができるという強い想いの表れだったのだと思います。この想いこそ、見えないけれどもあるものといえるのではないのでしょうか。みずぶさんは最期まで、みずぶさんらしくあり続け、生きて死んでいきました。私には、それが一番大切なことのように思えます。いろいろな想い、いろいろな見方、みんな違ってみんないのだから。

私は、みずぶさんの詩、生き方にふれ、生きていく上でとても大切なことに気づくことができました。そのことを忘れず、強く、優しく、自分らしく生きていきたいです。

最後に、私が一番気に入っているみずぶさんの詩を読んで終わります。

『積もった雪』

上の雪 さむかろな。
つめたい月がさしていて。
下の雪 重かろな。
何百人ものせていて。
中の雪 さみしかろな。
空も地面もみえないで。

風間浦村担当の民生委員 任期 令和元年12月1日から 令和4年11月30日まで

住み慣れた地域で安心して暮らし、ていくには、みんなが支え合い、助け合っていくことが必要です。地域の助け合いの最前線で頑張っているのが、民生委員・児童委員の方々です。

民生委員・児童委員は社会奉仕の精神をもって、住民の立場に立ち、地域の方の健康状態や生活状態を把握し、必要な相談・援助を受けられるようにし、地域福祉の向上に努めております。

民生委員は地域福祉の向上のため、厚生労働大臣より委嘱されています。また、民生委員は児童福祉法に基づき、児童委員を兼ねるとされています。

蛇浦地区担当

蛸嶋正男、富岡政子

易国間地区担当

林喜美子、米谷枝里子、坂本玲子

桑畑地区担当

浜辺久

下風呂地区担当

木村正、佐藤健介、澤井功

主に児童を担当

熊谷幸子、平嶋栄子

民生委員・児童委員の 一斉改選に伴う感謝状伝達

令和元年12月20日、役場村長室において民生委員・児童委員を退任される嘉賀道代さん、古谷聰子さんへの厚生労働大臣及び青森県知事からの感謝状伝達が行われました。

この度、退任されるお二方は、長年に渡り地域福祉を推進する中心的な担い手としてご活躍いただきました。

嘉賀道代さんは、平成16年6月14日から令和元年11月30日までの15年5ヶ月にわたり民生委員として桑畑地区を担当しました。

古谷聰子さんは、平成23年11月7日から令和元年11月30日までの8年にわたり民生委員として易国間地区を担当しました。



左から蛸嶋会長、古谷聰子さん、嘉賀道代さん、富岡村長

永年勤続民生委員・児童委員表彰 (10年以上勤続)

平嶋栄子さん（民生委員 主任児童委員）が永年勤続民生委員・児童委員表彰を受賞しました。

平成19年12月から地域の民生委員・児童委員を務める平嶋さんは、主任児童委員として子どもや子育て家庭を主に支援されており、優しく歩み寄る人柄は地域からも信頼される存在です。



受賞された平嶋 栄子さん



第2回 風間浦村 ICT研修会を終えて

12月27日、下北管内小中学校教員等を対象としたICT研修会が、風間浦小学校を会場にして開催されました。

今回は、「一人一台時代の『未来の教室』」と題して、経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課長（兼）教育産業室長 浅野大介氏に特別講演をお願いしました。

浅野課長は、「研修会の講師を続けられていて同志社中学校の反田先生に誘われて来村した。全国のほとんどの都道府県を訪問しているが、青森県は初めて。本州の最北の村で、一人一台のタブレットでICT教育を実践していることに感動した。今、第4次産業革命、人生100年時代、そもそも人口減少や

どんどん進むグローバル化など、我々の環境は常に変化し、そのスピードは増す一方。これまでの常識がまったく通用しない世界が日々進行している。我々の生き方や未来の仕事、必要とされる能力もどんどん変わってくる。その中で『未来の大人』である今の子どもたちは、『今の大人』の我々世代が身につけてきた能力とは違うものを身につけないといけない。この能力を身につける環境に手を出すのが経産省の仕事。そ

のために必要な『教育の社会システム』をデザインするのが、うちのミッション。』『教育は文科省だけが所管している分野』とは思っていない。文科省もやるし経産省もやる。学校教育という観点では文科省が一生懸命頑張るけど、学校の先の『出口』である経済・産業の中で活躍できる人をどう作るかという観点から教育サービスのイノベーションを仕掛けていくのが経産省。』『国では令和2年から全国の児童生徒に一人一台のコンピュータを実現させる。学校は『知的伝達』だけではなく『知的創造』の場である。『学びの自立化・個別最適化』など『新しい学習基盤づくり』に取り組んでいただきたい。』と熱心に話されました。



浅野大介氏による特別講演

研修会では、反田先生からプログラミング実習や、授業で活用できるアプリケーションの紹介等をしていただきました。

また、株式会社ロイロの渋谷洋平さんから、ロイロノートアプリ（授業支援アプリケーション）の実践方法の指導がありました。

今回の研修会には、22名の教員等が出席し、そのうち村外からは7名が出席しました。

来年度においても研修会を継続し、風間浦小中学校教員にとどまらず、下北管内の教員等へ案内し、ICT教育のレベルアップを図りたいと考えています。



講演中の反田先生



講演中の様子



真剣に学んでいます

お知らせ

～information～

第5回ノルディックウォーキング健康づくり教室参加者募集！

村では村民を対象としてノルディックウォーキング健康づくり教室を開催します。これまでの4回は村内において開催していましたが、今回は場所を八甲田に移して開催します。これまで同様、インストラクターが同行し、楽しくわかりやすく講習しますので、安心してご参加ください。



昨年度の様子

日 程：令和2年3月30日(月)

場 所：八甲田・十和田ゴールドライン 酸ヶ湯～谷地（約8kmコース）

※悪天候の場合は中止となります。

参加定員：35名 ※コースの特性上小学生以上とします。

締 切：2月20日(木) ※申込み多数の場合は調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。

参 加 料：無料 ※ただし、各自の昼食代は負担していただきます。

申 込 先：風間浦村役場 村民生活課（☎0175-35-3111）

※「氏名」「住所」「生年月日」「性別」をお知らせください。

行 程：風間浦村出発5：30頃 → 八甲田 → 風間浦村到着18：15頃

そ の 他：詳しいことは、参加者へ追って連絡します。

新しい消防車が配備されました



この度、(公益財団法人)日本消防協会における【防火防災訓練災害補償等共済還付事業】にて、風間浦村消防団に防災活動車が交付されました。

交付された車両はSUV型車両で悪路等に強い車両となっています。また、電子サイレンアンプを搭載していますので災害時における広報活動や防火パトロール等での防災啓発活動にも効果を発揮します。

車両配備場所は、風間浦村消防団本部が配置されている風間浦消防分署になりますので、新しい防災活動車を活用し、みなさまの生命、身体及び財産を災害から守っていくため、引き続き消防・防災・救急活動に努めて参ります。

風間浦村消防団配属防災活動車の主な仕様

1 車両概要

車 種：日産 エクストレイル
型 式：DBA-NT32
排 気 量 等：2000cc（ガソリン）・4WD

2 乗車定員

5名

3 車両装備

- LED散光式赤色警告灯（車両上部）
- LED補助警告灯（車両前部）
- 電子サイレンアンプ（音声合成装置機能、マイク機能搭載）
- 消防専用デジタル無線機搭載
- 10型消火器

火事・救急・救助は119番へ

風間浦消防分署 ☎0175-35-2101

税務署からのお知らせ

■ 令和最初の確定申告は「スマホで申告」

お持ちのスマートフォンを利用して、令和元年分の所得税の確定申告書を作成・提出できます。混雑する税務署へ足を運ぶことなく、ご自宅などから24時間いつでも手続きが可能ですので、ぜひご利用ください。利用可能な方は次のとおりです。

項 目	利用可能
収 入	給与所得(年末調整済、年末調整未済、2ヵ所以上に対応)、 公的年金等、その他雑所得、一時所得
所得控除	全ての所得控除
税額控除	政党等寄附金等特別控除、災害減免額

確定申告書の
作成・提出は
こちらから！！



■ 令和元年分の確定申告期限と納期限

- 申告所得税及び復興特別所得税・贈与税 3月16日(月)
- 消費税及び地方消費税 3月31日(火)

■ 令和元年分確定申告分の振替日

- 申告所得税及び復興特別所得税 4月21日(火)
- 消費税及び地方消費税 4月23日(木)

振替納税は、金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる大変便利な制度です。簡単な手順で利用できますので、税務署（管理運営担当）にご相談ください。

なお、既に振替納税をご利用の方は、確実に振替納付ができるよう、事前に預貯金残高をご確認ください。

■ むつ税務署では、申告書作成会場を開設しております。

- 場所 むつ市金谷2丁目6-15 下北合同庁舎3階
- 期間 令和2年2月17日(月)～3月16日(月)《土・日・祝日等除く》
- 時間 午前9時～午後5時

申告書作成会場は大変混雑し、申告書の作成に1時間以上要する場合があります。会場を利用される際には、開設時間内に申告書を作成できるよう、なるべくお早めにお越しください。

【お問合せ先】 むつ税務署 ☎0175-22-3294

戦傷病者及び戦没者遺族の方へ

戦傷病者及び戦没者遺族等の福祉の増進や、生活するうえで困りのことについては、戦傷病者相談員または戦没者遺族相談員までお気軽にご相談ください。

〔戦傷病者相談員〕

北上 日登四（むつ市大畑町本町54-2） ☎0175-34-4237

〔戦没者遺族相談員〕

菊池 正紀（むつ市川内町休所42-202） ☎0175-42-2731

県税口座振替制度のお知らせ

青森県では県税の口座振替の申込みを受け付けています。
県税の納税は、便利で、安全・確実な口座振替をご利用ください。

【口座振替を利用できる県税】

- ◇自動車税
6月納期分（定期賦課分）
- ◇個人事業税
8月・11月納期分（定期賦課分）
- ◇法人県民税・事業税
中間申告及び確定申告分（期限内申告分に限りです。）
- ◇軽油引取税
特別徴収義務者の申告分（徴収猶予分を除きます。）
※法人県民税・事業税及び軽油引取税の振替日は、申告期限の翌月25日です。

【申込方法】

本人名義の通帳と預金届出印を持参のうえ、最寄りの取扱金融機関または地域県民局県税部にお申し込みください。申込用紙は各窓口にて備え付けてあります。

【申込期限】

- ◇自動車税……4月30日
- ◇個人事業税……8月中旬
- ◇法人県民税・事業税、軽油引取税……申告期限の日

【取扱金融機関】

青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、青森県信用組合、東北労働金庫、県内農業協同組合、ゆうちょ銀行（郵便局）など

【ご注意ください】

振替日から数日間は地域県民局県税部の窓口では振替の確認が出来ませんので、その期間に納税証明書が必要な場合は、口座振替分の記帳を行った預金通帳を持参していただく必要があります。

【お問合せ先】 下北地域県民局県税部 納税管理課 ☎0175-22-8581 内線203

家族そろって、 交通災害共済に

加入しましょう。全国どこで起きた交通事故でも、災害の程度に応じて見舞金をお支払する制度です。
○青森県民の方であればどなたでも加入することができます。

【共済期間】：令和2年4月1日から令和3年3月31日まで1年間

交通事故で被災した場合は、必ず警察に届けましょう。

警察又は最寄りの交番へ届出てください。

同乗者や相手のいない自損事故、自転車等の単独の転倒でも必ず警察に届出てください。

届出をし、交通事故と扱われた場合、交通事故証明書が発行されます。

1日1円で助け合う青森県交通災害共済

万一の交通事故に備えて、交通災害共済に家族そろって加入しましょう。

青森県交通災害共済は、
年間お一人350円の会費で
あなたの安心をお約束します。

軽傷（1箇月（30日）未満の
治療を要する場合） **3万円**

死亡した場合 **100万円**

対象となる交通事故による災害

自動車、バイク、自転車などの道路交通による人身事故

- ・歩行中の自動車等との接触事故。
- ・自転車で走行中に転倒したり、追突されてケガをしたとき。
- ・自転車走行中、誤ってガードレール等にぶつかりケガをしたとき。

※共済見舞金等の請求に必要なもの

交通事故証明書・医師の診断書・指定した金融機関口座等

2月頃から各地区婦人会が加入に伺います。

加入及び見舞金請求等全ての手続きは役場窓口へ！

詳しいことはチラシをご覧ください。

■お問合せ先

風間浦村役場 総務課

☎0175-35-2111

自動車の名義変更・廃車手続き車検はお早めに！

例年3月は、自動車の名義変更（移転登録）・廃車（抹消登録）・住所変更等（変更登録等）・車検（継続検査）の手続きで、運輸支局及び事務所の窓口は大変混雑するため、名義変更や廃車等の手続きは、混雑をさけ待ち時間が少ない3月14日以前に手続きしていただくようお願いします。

なお、軽自動車は「軽自動車検査協会」が手続き窓口になり、手続き方法が異なりますので、ご注意ください。

○受付時間○

平日8:45～12:00、13:00～16:00（土・日・祝日は休みです。）

◆東北運輸局青森運輸支局 青森市大字浜田字豊田139-13

テレホンサービス（情報案内） ☎050-5540-2008

◆八戸自動車検査登録事務所 八戸市桔梗野工業団地2丁目12-12

テレホンサービス（情報案内） ☎050-5540-2009

◆青森運輸支局ホームページURL

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/am/am-index.html>

むつ科学技術館だより

【1月～3月シアター上映のご案内】

○10:00～ ○15:00～

人形アニメコレクションシリーズ「鶴の恩返し」（20分）

○12:00～ IMAXワールド「狼/ウルフ」（40分）

<場 所> コミュニケーションシアター

【1月～3月つくってたいけん工作教室のご案内】

<開催日> 土曜日・日曜日・祝日に開催します。

<開催時間> 詳細につきましては直接当館までお問い合わせ下さい。

『おきあがりこぼしをつくろう！』

※参加費・予約不要

<場 所> つくってたいけん工作コーナー

【1月～3月キッズコーナー開設のご案内】

<開催日> 1月5日～3月31日

<開催時間> 10:00～15:30

※参加費・予約不要

<場 所> コミュニケーションシアター

【お問合せ先】むつ科学技術館

☎ 0175-25-2091

FAX 0175-25-2092

《URL》<http://www.jmsfmml.or.jp/msm.htm>

大間病院だより

認知症の方とのコミュニケーションについて

副院長 平野 貴大

2019年11月9日もの忘れフォーラムin北通りで、認知症の方とのコミュニケーションについて発表する機会をいただきました。今回はその内容を簡単にご紹介したいと思います。

高齢化の進行に伴って、認知症の方の割合も年々増えてきています。認知症の方と日常的に顔を合わせる機会が増える一方で、認知症という病気についての知識に触れる機会はまだまだ十分とは言えず、「どう接したらいいかわからない」と思われている方も多いのではないのでしょうか？

認知症の方とコミュニケーションする際に一番大事なことは、相手がどのような世界で生きているかを理解することだと思っています。認知症の方の世界を説明するとき、「目の前に手の筒を作って、耳栓をして、毛糸の手袋をはいて、頻繁に記憶喪失になる状態です。」と私は説明しています。高齢になると、見える範囲、聞こえる範囲、皮膚の感覚などが低下していきます。その上で、記憶が飛び飛びになり、記憶がない間は自分がなにをしたか全く理解できない状態になります。私もお酒で記憶をなくした経験がありますが、記憶がないことに気づいたとき、飲み会のお金を払ったのだろうか？失礼なことをしてないだろうか？と、不安になります。認知症の方は、記憶を失ったという自覚はありませんが、自分の認識する記憶の前後が合わないことや、記憶を失っている際の感情は残っているので、不安な気持ちを抱えやすいことが知られています。

そのような認知症の方とコミュニケーションをとるとき、常に相手は不安の中にいると考え、安心させるように振る舞うのがコツです。

見える範囲、聞こえる範囲、皮膚の感覚が低下していることに配慮して、

- ・相手としっかり目線を合わす。
- ・ゆっくり、はっきりした声で、言葉の始まりに力を入れて話す。
- ・相手に触れる前に声がけをして、突然掴んだりしないようにする。
- ・認知症の方の言動を否定しない言葉づかいをする。

などの方法が一般的です。

今回紹介した方法をうまく日常に取り入れて、認知症の方との良好なコミュニケーションの一助にしてください。

年金だより

国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

国民年金は、20歳以上であれば、学生も加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

【所得の目安】 118万円＋{扶養親族等の数×38万円}

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合は、4月初めに再申請の用紙が届きます。

引き続き、学生納付特例制度の申請を希望される場合は、必要事項を記入の上、ご返送ください。

健康だより

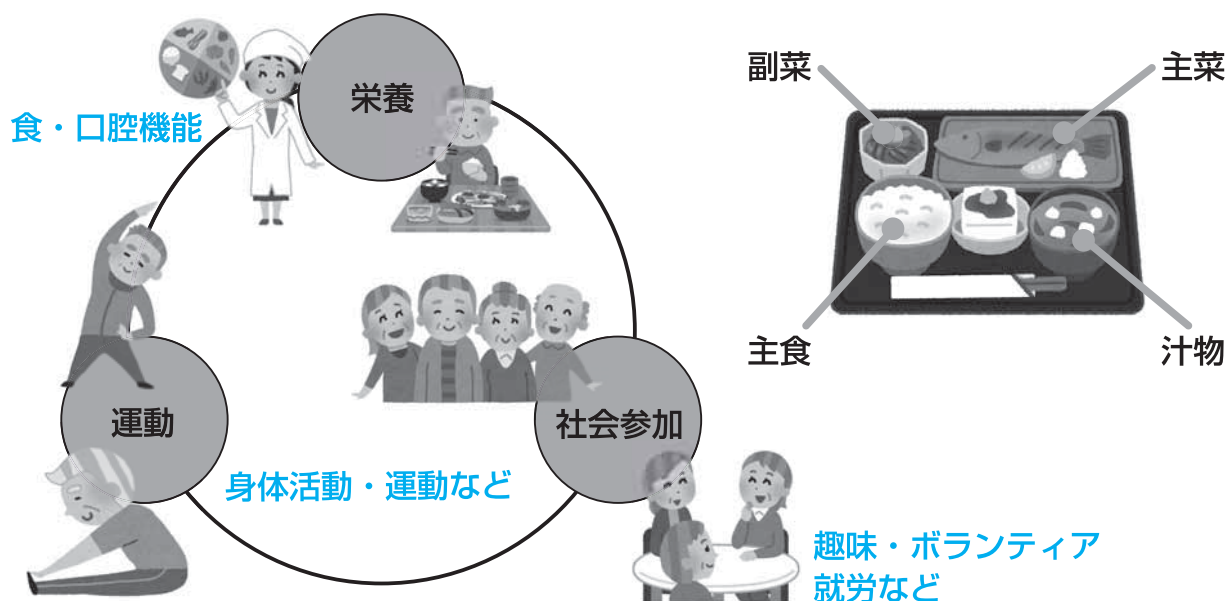
フレイルについて知ろう

みなさんはフレイルを知っていますか？フレイルとは「加齢とともに心身の活力が低下し、生活機能障害、要介護状態、死亡などの危険性が高くなった状態」のことです。まだ介護は必要ないけれど、なんとなく体調がすぐれない、足腰に不安がある、外に出るのがおっくうになった等、年齢とともに生じる心身の衰えをフレイルといいます。健康な状態と要介護状態の間にあるとされ、身体活動量を増やしたり低栄養を予防するなど適切に対処すれば、生活機能の維持向上が可能な状態です。フレイル予防で健康寿命を延ばしましょう。



フレイルは予防・改善ができます！人との交流や食事・運動・お口のケアを見直しバランスよく取り組むことで、フレイル予防につながります。いつまでも元気で健やかな毎日を送るためにフレイルを予防・改善する生活習慣を身につけましょう。

フレイル予防に必要な3つのこと



何か気になること、相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！

【お問合せ先】 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

社 協 だ よ り

Vol.318

シルバー人材センターの**会員**になって

働いてみませんか



簡単な家事

屋内外掃除・窓ふき等



雪かき（屋根雪を除く）

入会資格・要件

- ① 風間浦村にお住まいの方
- ② 原則として60歳以上の方
- ③ 健康で働く意欲のある方
- ④ 年会費は2,000円です

☆春に向け 草刈り作業員募集中☆

申 込 先

「げんきかん」
社福）風間浦村社会福祉協議会内
風間浦村シルバー人材センター

☎ 0175-35-2243

FAX 0175-35-2177

（事業担当：佐藤）



植栽の剪定

（高所を除く）

**宛名・賞状書き
簡単な事務・整理 等**



草取り・草刈り

刈払い機をお持ちの方の入会歓迎！！



※必ずしも仕事が保障されるものではありません。

令和元年度、村で実施いたしました3歳児健康診査(歯科検診)においてむし歯が0本だったお子さんをご紹介します。

ピカピカ[★]ダイヤモンド[★]当



蛇浦 伊藤 ^{りょう} 諒 くん
(保護者：謙)

3歳児健診でむし歯がゼロだった諒くん。
かっこいいポーズをとってくれました。
これからも大切な自分の歯を守ろうね。

☆保護者の方へ☆

寝る前の仕上げみがきは特に大切です。
お子さんのお口の中の様子とみがき残しが
ないかチェックしましょう！



風間浦村役場 村民生活課 保健・衛生グループ

「配管科」受講生の追加募集

- 【訓練内容】 建築配管施工時の、各種配管材料の加工に必要な機械・器工具の取扱方法や、各種溶接に関する知識・技能を習得し、関連職種への再就職を目指す公共職業訓練です。
- 【募集人員】 20名
- 【募集期間】 令和2年2月25日(火)～令和2年3月11日(水)まで
- 【訓練期間】 令和2年4月8日(水)～令和3年3月16日(火)予定
- 【受講資格】 公共職業安定所に求職申込を行っている方
離職者等で職業に必要な技能及び知識を習得しようとする方
- 【応募手続】 出願書類に必要事項を記入し、最寄りの公共職業安定所に提出してください
- 【訓練場所】 青森県立むつ高等技術専門校(むつ市文京町)
- 【受講料】 無料(ただし、教科書、用品代等は自己負担)
- 【お問合せ先】 青森県立むつ高等技術専門校 むつ市文京町31-1
☎0175-24-1234 担当：西野・幸山

戸籍の窓

(12月届出分)

●お悔み申し上げます

富岡 ゆきさん (89歳) 蛇浦
飯田 京太郎さん (90歳) 易国間
能渡 長四郎さん (93歳) 易国間
浜辺 龍子さん (67歳) 桑畑

私たちの村の人口

(12月末現在)

男	904人	(先月比-2人)
女	951人	(〃 -2人)
計	1,855人	(〃 -4人)
世帯数	921世帯	(〃 -3世帯)